

### 第3回児童発達支援センター開設に関する説明会での質疑応答

開催日時：2024年3月16日（土）午前10時から10時45分

法人側出席者：理事長 堀口路加、業務執行理事 千葉 諭、児童発達支援管理責任者 川口美代子、株式会社一粒社ヴォーリス建築事務所東京事務所副所長 佐々木 真、緑が丘こひつじ保育園園長 木川尚彦

●質疑応答の内容については、意見、質問、要望の趣旨に影響のない形で若干の修正を加えていますことをご承知ください。

質問区分	意見・質問・要望の別	意見・質問・要望の内容	説明・回答
1	質問	西側の住宅との境界にはどのようなフェンスを設置しますか。	(パースを参照) 西面隣地はブロック塀の上に金網フェンスの設置を予定しています。
2	質問	西側の住宅との境界の生垣にはどの程度の高さ、厚み、密度を想定していますか。	現時点ではレッドロビンで、高さはフェンスと同等程度、厚みは一般的な垣根程度ということを考えております。将来的には別の植物を植えられるかもしれません。
3	質問	西側の住宅地側の緑地緩衝帯としての植栽はどの程度の幅と密度を想定していますか。	植栽帯の幅は3mを確保します。植栽は成長に時間がかかるものですので、建築工事で用意できるものは限度があります。
4	質問	生垣と植栽で遮音効果はどの程度期待できますか。	植物がきちんと育てば、遮音効果は得られると考えます。また、自然が育てば、街も潤い遮音効果だけではなく別の効果も生まれるのではないかと考えております。
5	質問	送迎車両がスイッチターンする際のヘッドライトの照射を遮る効果はどの程度期待できますか。	3mの植栽帯を確保することで、ヘッドライトの照射高よりも高く植物が育てば光を遮る効果は十分にあると考えます。
6	要望	防音フェンスの端は切りっぱなしですか？ 西側住宅地側の防音フェンスが切れている方の住宅には防音にも何もなっておらず、植栽のみでは遮音効果に不安を持っております。 今回、ロータリーがなくなったということで、車両のスイッチターンをするのでしょうか。その際にはバックの警告音等も気になるので、今後植栽がどう育つかかわりませんが、必要に応じて防音壁の拡張についてもお願いをすることになると思います。	防音壁についてはこのような形（パース参照）で考えております。植栽帯についてもどの程度の効果があるかをまずは確認した上で、どうしても気になるということであれば改善を図っていくということでしょうか。 車両のバック警告音も実際にどの程度の音が出る車両となるか等、いただいたご意見を踏まえながら考えていくところです。
7	質問	植栽帯の幅について、以前5~6mと伺っていましたが、なぜ3mに減ってしまったのでしょうか。 ロータリーをやめたことと幅を狭めたこととの因果関係がわかりません。 元々は畑になるということから、畑は反対し、植栽に変更になりましたが、ロータリーがなくなったのであれば幅を広く取れるのではないのでしょうか。	2023年1月の説明会時、商業地側から南側住宅地へ送迎車が通り抜ける計画でした。又、療育の一環として菜園を設置する計画で隣地とは5m程度の緩衝帯を設ける旨の計画を説明をしました。説明会では住宅地側への通り抜けはしないしてほしい、子どもの声が気になるので防音壁を建て、住宅地側の窓は二重窓にすること等の要望が出されました。これらの要望を受けて、2023年2月の説明会で菜園計画を取りやめること、住宅地側の門扉の設置及び車両の通り抜けを中止し、防音壁の設置を検討することとしました。そのため車輛転回のためのロータリーの設置を提案をさせていただきましたが、ロータリーの設置も隣接の住宅との距離が近くなるために再考を要望したいとの意見が出されました。又、防音壁設置にあたって住宅地側にとつての威圧感が軽減されるように防音壁の前に樹木を植えることなどの要望が出されました。こうした要望を踏まえて、その後も、隣接の住宅の方と個別に話し合いを重ねておりましたが、2023年9月2日の緑が丘こひつじ保育園園舎増築工事説明会において、隣接地に配慮した児童発達支援センターのロータリー変更計画はいつ説明ができるのかとの質問がありました。その際、2月頃が目安になると回答をし、今回3月16日の説明会に至ったわけです。3月16日の説明会では、ロータリーを取りやめて車両の方向転回スペースを確保するために3mの緩衝帯を設けることを報告させていただきました。そもそも住宅地側への車両の通り抜けを中止したことで車両転回スペース確保のためのロータリーの設置を計画せざるを得なくなった経緯があります。しかしながらロータリーの設置も再考してほしいとの要望から、隣地とのスペースを3mに狭めて車両転回スペースを確保せざるを得なくなった経緯があります。この点について一部説明が不足していたことをお詫びします。
8	質問	生垣やフェンスのご検討をいただきありがとうございます。 2mの防音壁が自宅フェンスの直近までくる設定になっています。 自宅の土地ですが、ブロック塀の高さまで土を盛っており、設置する防音壁の端がうちのフェンス1.3mほどの高さにきます。ちょうど私たちの顔付近にその鋭利な直角のものがくすることで危険性はないのでしょうか。	心配される箇所については園のフェンスの高さを防音壁の高さに合わせて高くすることも可能かと思えます。一度ご意見を承り、実際の工事の際にどのようなものが最適か相談しながら施工していきたいと思えます。
9	要望	植栽帯ですが6mと3mの間をとって4.5mにするなど、そういう折衷案も改めてご検討していただきたいと思えます。 当初の設計が間違っていたとしても、安全にはもちろん配慮していただいて、その上でどのくらい緩衝帯が取れるか検討をしていただきたいと思えますので、よろしく願いいたします。	施工業社が決まりましたら再度、工事説明会を持たせていただきます。